

医事課

医事課って
何をしているの？

佐野市民病院の医事課では入院係と外来係の2つに分かれており、主に受付やお会計に関する業務を行っています。

また、1カ月分の患者様の診療費をレセプトと呼ばれる診療報酬明細書にまとめ、保険請求を行う事も重要な業務のひとつです。

保険証ご提示のお願い

保険証・各種受給資格者証は毎月ご提示をお願いします。
また、保険証の内容に変更があった際は月の途中でもご提示をお願いします。

オンライン資格確認



マイナンバーカードの保険証利用ができます。
また、高額な医療費が発生する場合も、書類での申請手続きをすることなく、限度額を超える窓口支払いが必要なくなります。
※休日・時間外の救急外来では対応できません。



医事課は患者様が来院された際に、最初に接するところです。患者様のお話をよく聞き、一人ひとり患者様に寄り添えるよう心がけています。

院長談話

社会医療法人財団 佐野メディカルセンター
院長 村田 宣夫

「なぜ山に登るのか」、と尋ねられた際、イギリスの登山家ジョージ・マロリーは「そこに山があるから」と答えました。高い山への本格的な登山は大変で、相当な体力を要し、一定の危険も伴います。しかし、私たちが山に魅了されるのは、日常では触れることのない大自然の中に身を置くからです。登山を通して、林間の小道を歩きながら咲く花々を愛で、高台から下界を眺め解放感を味わい、頂上に立つことで達成感を得る、など、普段味わえない感動がそこにはあります。実際に体験してみないと分からないことかもしれません。



日本には美しい山々が多く広がっており、私も若いころには槍ヶ岳や穂高岳、八ヶ岳などいくつかの山を登りました。最近では、高い山を避け、健康維持のために低山でのハイキングを心がけています。

栃木県内の低山に特に惹かれ、これまでに三轟山、両崖山、大平山などをハイキングしてきました。先日は、病院の仲間と一緒に唐沢山に登りました（写真）。知らない人たちと一緒にハイキングすることで、新しい人間関係が生まれ、連帯感を味わえます。これからも近隣の山々を一つずつ制覇していく予定です。興味のある方、一緒に参加しませんか？一緒に山を楽しむことで、新たな友達や素晴らしい体験が待っています。

ぜひ一緒に栃木の山々を制覇しましょう！